

G

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER 2012.9.01

2012-2013 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560



2008年9月 与板十五夜祭り (写真提供:新潟見どころ NAVI様)

ガバナーメッセージ	2
新世代奉仕委員長 挨拶	3
クラブ奉仕セミナー	4
国際奉仕セミナー 国際奉仕委員会報告	5
国際奉仕セミナー 青少年交換委員会報告	6
国際奉仕セミナー ROTEX 報告	7
クラブ紹介: 中条胎内ロータリークラブ	9
会員数及び出席報告	10
地区主要行事	11
ガバナー公式訪問日程	12

Peace
Through Service

Sakuji Tanaka
Rotary International President
2012-13



The Design of the badge

Although there have been many challenges at home and abroad in recent years, It is our responsibility to create a stepping stone to the next generation.

The design blends the characters for “【 恕 (Jo)】 Compassion” and “【 和 (Wa)】 Peace”. 【 恕 (Jo)】 is generally understood as "caring heart", It is broken down to 【 心 (Kokoro)】 and 【 如 (Gotoshi)】 the human mind leading to the root of love referred to in the Buddhist mind " 如来の (Tathagata's) 心 (heart)."

The ultimate idea that we are advocating is rotary's Service above self.

The “Kaen Doki (Jomon era Flame shaped pot)” is a symbol of Nagaoka. Niigata Prefecture is the locus of Jomon era Flame shaped pot. It is also referred to as the "land of flame".

I was repeatedly recognized that both the energy, to serve the development of the area.

The Phoenix represents Nagaoka's rise from the ashes of adversity.

The logo incorporates the Japanese flag and the Rotary district number 2560.

新世代月間に寄せて

国際ロータリー第2560地区
2012~2013年度 ガバナー
鈴木 重彦 (長岡 RC)



今月は年齢が30歳までの若い人すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に、焦点を当てる月間です。とくにわが国においては戦後の社会環境の劇的な変化によるものか、はたまた教育の歪からか様々な点で将来を憂慮すべき問題が噴出しています。道徳心、愛国心、公共心、互尊互助の精神、これらはいつの時代においても国家安寧につながる大切な根本心といってよいでしょう。私たちロータリアンはクラブと地区において、これらを真摯にとらえ展望ある未来の一助となる活動を積極的に推進していただきたいと切望いたします。そのためにも我々ロータリアンが日々の生活の中で規範を示すことが第一だと考えます。新世代の純粋な眼を通して「期待と羨望を持って見られる大人」であることが大切です。ロータリアンは常にその対象であり続けなければなりません。と同時に、新世代の基本ニーズがどこにあるのかも探ってゆく必要があります。いつの世も「国家の基本は人にあり」とは言を待たないところです。そんな事をより深く考え実践する月間といたしましょう。

新世代の分類 (参考)

- 1) インターアクトクラブ (14歳~18歳まで)
- 2) ローターアクトクラブ (18歳~30歳まで)
- 3) RYLA ライラ (ロータリー青少年指導者養成プログラム) (20歳~30歳まで)

なお、鈴木年度からは組織形成上、青少年交換委員会を正式に新世代奉仕委員会に組み込みました。しかし、実践プログラムの推進にあたっては、今まで通り国際奉仕委員会とより良い連携を保ちながら進めていただきます。

そして、ロータリー財団として民間レベルでは世界最大の奨学制度である国際親善奨学制度により、相異なる国民や民族間の理解と友好関係の増進に寄与していることもロータリーの実績と誇りです。

同様にロータリー財団のGSE(研究グループ交換)や新世代交換を通じて、民間の親善活動として積極的に相互理解を深める活動を展開しております。幸いにも、第2560地区では新世代奉仕部門については歴代の委員長が培ってこられた立派な歴史があります。それをベースとして、地域や国の将来を担うに相応しい立派な若者の育成に向け、希望をもって、歩を進めていただきたいと願っております。

「産んだ子は責任を持って育てる」いつの世でも、この事を忘れては「子」は育ちません。大切な宝をしっかりと育てる事を再確認する月間にしたいものです。

新世代月間にあたり

国際ロータリー第2560地区
新世代奉仕委員長
西村 好弘（中条RC）



9月は新世代のための月間です。RIでは「各ロータリアンの責務は、年齢30才までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確かなものとする為に新世代の生活力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせること」とし、新世代の育成は全てのロータリアンの責務である事を再認識する月間という事です。ご承知の通り、インターアクト、ローターアクト、ライラそして青少年交換の各委員会が各々活発な活動を実行しています。

提唱そして未唄唱のクラブにかかわらず、彼らの活動に参加し、共に語り励まし、そして変えるべき点は指導して彼らのポテンシャルを上げる事が我々ロータリアンの努めと考えます。活動の目的は奉仕活動と国際交流の実践を通しての自己の向上ですが、現在日本国の立場は非常に危うい状況下にある事は毎日の様にマスコミで報じられている通りです。新世代の為にと言うからには、彼らが将来において困る事がない様に我々の成すべき事を成すという事もまた責務と考えます。次の時代は次の世代に任せれば良いでは済まされない、気がついた時は遅かったという事もありえます。

昨年亡くなられた佐野 孝パストガバナーが10年前にすでに今日の日本の危機的な状況を見越し、新世代の為に勉強会を実践され、私も賛同しお手伝いに関わった事が思い出されます。微力ですが若い世代の為に全力投球して行きたいと思えます。ロータリアンの皆様もご指導よろしくお願い致します。



クラブ奉仕セミナー

国際ロータリー第2560地区
クラブ奉仕委員会 担当幹事
関 啓助 (長岡 RC)

「クラブ奉仕セミナー」を7月28日12時より15時30分まちなかキャンパスにて、鈴木ガバナー 青木クラブ奉仕委員長 また、クラブ奉仕 会員増強委員でもある各分区のガバナー補佐をはじめ 総勢60名のロータリアンが参加していただき開催いたしました。例年でしたら、8月が会員増強月刊であります。クラブ奉仕委員主催のセミナーは、「会員増強」をメインテーマが多いかと思えます。

今年は、鈴木ガバナーの強い要望もあり「クラブ奉仕」をメインテーマにしました。鈴木ガバナーのご意見の中に、「クラブ奉仕」は会社でいう総務の役目をしている。クラブの要である。また、《ロータリージャパンより》「クラブ奉仕」にはロータリアンが自分たちのクラブをうまく機能させるために必要な活動すべてが含まれます。

鈴木ガバナーを講師に、上記の内容で非常に充実したセミナーと白熱した討議が行われました。



2012-13年国際奉仕フォーラム開催

国際ロータリー第2560地区
国際奉仕委員会 委員長
吉井 雅栄（長岡東RC）



7月29日（日）に長岡市のまちなかキャンパスにて国際奉仕フォーラムが開催されました。鈴木ガバナー、山崎ガバナーエレクト、地区役員、歴代の地区委員長、県内各地のRCの国際奉仕委員長や青少年交換担当の委員長など約60人からご参加頂き、有意義なフォーラムとなりました。

冒頭、鈴木ガバナーから、国際奉仕の重要性と、人材育成の重要性、とりわけ若者の育成こそ重要であり、世界に羽ばたく人材を育てることこそ、ロータリーが果たすべき重要な役割の一つです、との熱いご挨拶を頂き、非常に感銘致しました。

第1部の国際奉仕活動の事例発表は、小林勇前年度地区国際奉仕委員長（柏崎中央RC）から、「姉妹クラブ締結事例発表並びに今後の国際奉仕について」をテーマにご講演頂きました。

自身の柏崎中央RCでの台中中科RC（台湾）との姉妹クラブ締結に至るまでの経過と思い出を語って頂き、また地区国際奉仕委員長を務められたご経験から、今後の国際奉仕についての貴重なお話を頂き、国際奉仕活動の重要性を理解することができ、また姉妹クラブ締結やその交流の活発化についての意欲も湧きました。

また、第2部の青少年交換委員会の活動報告では、1年交換派遣学生帰国報告やROTEX（交換留学修了学友）の体験発表がなされ、また倉茂章青少年交換委員長より、青少年交換についての概要が説明されました。

そして最後に山崎ガバナーエレクトより心温まるご講評と、今後の活動が益々活発になってほしいとの激励なども頂きました。誠に有難うございました。

また、来年2013年5月17日（金）～18日（土）に広島で開催されるロータリー世界平和フォーラム広島の参加の呼びかけも行いました。

また、国際奉仕フォーラム後には懇親会を行い、更に大勢の方々と様々な意見交換を行うことができ、盛会に終えることができました。皆様誠に御苦労さまでした。



国際奉仕フォーラム青少年交換委員会報告

国際ロータリー第2560地区
新世代奉仕委員会 青少年交換委員長
倉茂 章（頸北 RC）



7月29日(日)に「まちなかキャンパス長岡」で開催された国際奉仕フォーラムでは今年度も国際奉仕委員会、青少年交換委員会のジョイントでセッションを行いました。前半の国際奉仕委員会の内容に続き、後半を青少年交換委員会が担当いたしました。

ROTEX(交換留学修了者)の活動をロータリアンに周知するという本年度、当委員会の活動方針のもと、四家井啓人君、齋藤美有さん、小池輝君のROTEX3名による発表をさせていただきました。各自自分の意見を立派に発表いたしました。この交換留学で将来の自分の姿、目標が明確になったと語ってくれました。現在、横浜市立大学3年生の小池君は、発展途上国の経済格差の問題に取り組みたいと述べ、具体的なアプローチについても言及してくれました。最後に私から青少年の安全への配慮、危機管理についてお話をしセッションを終了いたしました。

ロータリーの青少年交換は留学して終わりではなく、その後この留学経験をどう生かしていけるかが一番大切なものであります。そのため、当委員会では、ことあるごとに、ROTEXにスピーチを求めます。原稿を書かせ、明文化させ、人前で自分の考えを発表させます。この作業は、自分の考えを明確かつ具体的なものにさせます。そして、人前で発表することで自分にとっての強い意識になります。明確かつ強い意識を持つことで、自分の考えを実現する方法が見えてくるとROTEXには伝えております。

次世代を担う人財の育成を目的とする青少年交換プログラムに今後ともご支援とご協力を賜りますことをお願いいたしますとともに、皆様方からの当プログラムへの積極的なご参加をお待ち申し上げます。



ROTEX としての志

2008-2009 年度
アメリカ・テキサス州 派遣学生
小池 輝

今回は、約1年の滞在経験を通して抱くこととなった、ROTEX としての志を述べさせていただきます。

1つ目に、日本文化を世界に広めることです。アメリカから帰ってきて以来、日本という国を意識するようになりました。まだまだ勉強をしている段階ですが、日本人の持つ独特の文化を、世界に広めていきたいと考えています。

2つ目に、貧困問題の解決です。アメリカから帰ってきてから、途上国にも出かける機会があり、私はそこで衝撃を受けました。世界中には、学校に行きたくても行けない子供がたくさんいる、ということを知りました。貧困問題に苦しみ、教育を受けられない子供達に、どうにかしてその機会を与えていきたい、というのが私の目標です。

3つ目に、夢発見塾の設立です。高校時代は、将来何をしたいのかを考えられない人がたくさんいます。そこで、早い段階で自分のやりたいことを見つけることができれば、勉強に限らず、多くのことに前向きに励むことができるのではないかと、思います。そこで、私は早い段階で夢を発見することのできる塾を設立したいと考えています。

最後に、このような機会を与えてくださった皆さんに、心から感謝しています。これらの志を達成するには、まだまだやらなければいけないことがたくさんありますが、最善の努力をして突き進むことが、皆さんへの恩返しだと考えています。本当にありがとうございました。



1年交換の経験

2011-2012年度
アメリカ・オクラホマ州 派遣学生
齋藤 美有

2011-2012年にアメリカのオクラホマ州に留学させていただきました、齋藤美有です。先日は国際フォーラムでの発表、とても貴重な経験になりました。この1年間の留学で日本では学べない、これからの人生に重くかかわる大切なことを得てきました。最初の3ヶ月は英語の未熟さと孤独に耐える毎日でした。私の英語力では、自分の意見を伝えることはおろか、相手の言っていることさえろくに理解できなかったのです。周りの方はとても親切にしてくださるのにそれに答えられない自分が悔しくて、どうしたらいいのかもわからない時期もありました。

しかし、時が経つにつれてホストファミリーの方やだんだんとできた友達の助けもあり、徐々に自分が英語を話せるようになってきているという感覚が出てきて、それからは毎日がとても楽しくなりました。何事も自分は最初から完璧なわけがない、わからないことは自分から聞き、教えてもらうという自分を当たり前を受け入れられるようになったからです。またホストファミリーの方やロータリーの旅行に参加することで、アメリカのいろいろなところを回り目で見、肌で感じることも1年間でできました。このように1年間を無事に終えることができたのは、この恵まれた環境と何よりロータリークラブの皆様の支えがあったからであると強く感じるとともに本当に感謝しています。ありがとうございました。



クラブ紹介

国際ロータリー第2560地区

中条胎内ロータリークラブ

中条胎内 RC は平成7年創立のクラブです。親クラブは次年度ガバナーを輩出する中条 RC で、胎内市及びその周辺地域（主に荒川地区）を地区限界として総勢28名、平均年齢55歳の若いクラブです。

クラブの特徴は会員間の親睦が盛んだということでしょうか。8月にはボーリング大会とその夜の納涼会、12月には恒例となったクリスマスパーティー、そのなかでの仮装大会などで会員間の親睦が深まっています。3月に東京の RC への10名ほどでの例会出席、その夜の飲み会があります。

RI 会長賞の受賞経験がある AED の寄贈、中学生の手紙プロジェクトなど社会奉仕活動は、このクラブの活動の中心ともなっております。社会奉仕活動もクラブの特徴が現れていて清掃奉仕活動とバーベキューパーティーがセットになり清掃活動の疲れを会員間の親睦で疲れを癒してくれます。以上の親睦活動には女性陣の強い支援があります。若い4人の気配りがクラブの親睦を支えているともいえるのです。

次年度は親クラブである中条 RC から山崎ガバナーがでます。今より全員で支援させていただき覚悟です。大会協議会等で皆様と会える日を楽しみにしております。

会員数及び出席報告

第2560地区 2011-12年度 7月末 会員数および出席報告

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	7月末 会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)		88.20	332	335	30	3
新発田	4	98.74	80	80	0	0
村上	4	80.71	35	35	6	0
水原	4	74.59	25	25	1	0
中条	4	93.97	29	29	1	0
新発田城南	4	90.91	42	43	5	1
豊栄	5	88.69	23	23	4	0
新発田中央	4	93.22	48	48	4	0
中条胎内	4	89.98	28	28	4	0
村上岩船	4	82.98	22	24	5	2
第2分区(9クラブ)		87.18	394	404	20	10
新潟	4	88.27	81	82	0	1
新潟東	4	95.53	53	52	4	-1
新潟南	4	93.25	74	78	0	4
佐渡	3	74.00	13	13	0	0
新潟西	4	94.38	31	34	1	3
佐渡南	5	80.06	46	46	6	0
新潟北	4	89.11	36	37	0	1
新潟中央	5	86.22	22	24	0	2
新潟万代	4	83.79	38	38	9	0
第3分区(6クラブ)		75.79	143	147	6	4
新津	4	72.92	22	24	0	2
村松	5	80.00	9	9	0	0
五泉	4	84.35	20	20	2	0
白根	4	79.80	50	51	2	1
新津中央	5	81.25	32	32	1	0
阿賀野川ライン	4	56.40	10	11	1	1
第4分区(11クラブ)		83.61	364	365	17	1
三条	4	84.48	54	55	0	1
燕	4	78.40	24	24	0	0
加茂	4	83.32	37	37	5	0
三条南	4	90.62	46	47	0	1
分水	4	88.33	30	30	2	0
見附	4	77.00	18	18	1	0
吉田	3	85.57	35	35	2	0
三条北	4	83.25	69	69	2	0
巻	4	85.70	14	13	0	-1
田上あじさい	4	80.00	5	5	1	0
三条東	4	83.04	32	32	4	0

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	7月末 会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)		86.74	304	309	30	5
長岡	5	89.08	41	44	2	3
柏崎	3	78.99	46	46	0	0
長岡東	4	88.97	65	66	6	1
柏崎東	4	94.32	44	44	3	0
栃尾	4	86.96	23	23	0	0
長岡西	4	84.15	42	43	5	1
柏崎中央	4	84.68	43	43	14	0
第6分区(6クラブ)		84.56	147	150	6	3
十日町	4	96.22	33	33	0	0
小千谷	4	82.63	37	38	3	1
雪国魚沼	4	80.30	19	20	1	1
十日町北	4	97.61	21	22	1	1
津南	4	77.88	26	26	1	0
越後魚沼	5	72.70	11	11	0	0
第7分区(9クラブ)		80.04	324	317	25	-7
高田	4	73.54	69	61	1	-8
直江津	5	75.31	44	44	2	0
新井	4	78.78	33	33	3	0
糸魚川	4	76.21	35	35	1	0
妙高高原	4	100.00	5	5	0	0
高田東	4	72.37	38	38	2	0
糸魚川中央	4	76.52	34	34	0	0
頸北	4	81.89	16	17	1	1
越後春日山	4	85.78	50	50	15	0

クラブ数	57	クラブ
7月1日 会員数	2,008	人
7月末 会員数	2,026	人
女性会員数	134	人
純増減会員数	18	人
当月平均出席率	84.00	%

2012-13年度 地区主要行事予定 (鈴木年度)

2012年8月30日現在

年月日		行事		会場	
2012年 (H.24)	7月	1 (日)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪	
		15・16 (日・月)	インターアクト年次大会	東京学館高等学校	
		20 (金)	新世代奉仕委員会	まちなかキャンパス	
		21 (土)	地区新世代リスクマネージメント委員会	まちなかキャンパス	
		21 (土)	ガバナー連絡会	長岡	
		21 (土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親会		
		28 (土)	クラブ奉仕委員会セミナー ロータリー財団委員会 第1回地区補助金 募集案内7/中旬締切、7/下旬審査	まちなかキャンパス	
	8月	会員増強および拡大月間			
		10 (金)	ロータリー財団定例ミーティング	万代シルバーホテル	
		25 (土)	米山奨学生親睦交流会	福島県(会津)	
		25 (土)	2013-14年ロータリー財団国際親善奨学生選考会	まちなかキャンパス	
	9月	新世代のための月間			
2 (日)		第5分区IM(青木G補佐・長岡西RC)	長岡ベルナルル(長岡市)		
7 (金)		地区諮問委員会(鈴木年度)	長岡グランドホテル		
7 (金)		地区運営会議(鈴木年度)	長岡グランドホテル		
8 (土)		第2分区IM(箕輪G補佐・新潟中央RC)	ANAクラウンプラザホテル(新潟市)		
8 (土)		第7分区IM(真保G補佐・頸北RC)	鶴の浜ニューホテル(上越市)		
11・12 (火・水)		ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	グランドプリンスホテル新高輪		
13 (木)		2013-2014年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンスホテル新高輪		
14 (金)		米山奨学委員会 学校説明会	新潟チサンホテル		
22 (土)		第1分区IM(井岡G補佐・水原RC)	天朝閣(阿賀野市)		
23 (日)		第6分区IM(星名G補佐・十日町北RC)	ラポート十日町(十日町市)		
29 (土)	第4分区IM(杉山G補佐・巻RC) 第2回地区補助金 募集案内9/末頃締切、10/中旬審査、10/下旬地区承認通知	『螢の館』巻農業改善センター			
10月	職業奉仕月間・米山月間				
	6 (土)	ロータリー財団定例ミーティング	長岡グランドホテル		
	6～8 (土～月)	ライラ研修会	糸魚川		
	11 (木)	鈴木年度 地区大会記念ゴルフ大会	長岡カントリークラブ		
	13 (土)	RA・IA・留学生交流イベント;長岡ウォークラリー	アオーレ長岡		
	13 (土)	第3分区IM(藤村G補佐・白根RC)	サルナート白根(新潟市)		
	20 (土)	第1回米山奨学委員長セミナー	まちなかキャンパス		
	27 (土)	地域協働ネットワーク第2回委員会	未定		
	27 (土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親会	未定		
28 (日)	柏崎RC60周年	柏崎産業文化会館(柏崎)			
11月	ロータリー財団月間				
	17 (土)	鈴木年度 RI会長代理歓迎晩餐会	長岡グランドホテル		
	18 (日)	鈴木年度 地区大会	アオーレ長岡		
	27 (火)	ガバナー会議	ホテルグランバシフィック		
28・29 (水・木)	ロータリー研究会	ホテルグランバシフィック			
12月	家族月間				
	1 (土)	米山奨学生・学友会総会	長岡グランドホテル		
	8 (土)	ガバナー連絡会	未定		
	8 (土)	地区諮問委員会	未定		
	8 (土)	山崎ガバナーエレクト渡米壮行会 ロータリー財団定例ミーティング 懇親忘年会 新世代奉仕委員会	未定		
2013年 (H.25)	ロータリー理解推進月間				
	1月	13～19 (日～土)	2013年度国際協議会	アメリカリフォルニア州サンディエゴ	
		19 (土)	米山奨学生 選考会	新潟チサンホテル	
	2月	世界理解月間			
		2 (土)	第2回米山奨学委員長セミナー	まちなかキャンパス	
		9 (土)	地区運営会議(鈴木年度)	長岡グランドホテル	
	9 (土)	地区諮問委員会(+予算管理委員会)(鈴木年度)	長岡グランドホテル		
	3月	識字率向上月間			
		2 (土)	米山奨学生修了式・歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟	
	4月	ロータリー雑誌月間			
		6 (土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル	
7 (日)		長岡西RC30周年	長岡ベルナルル		
13 (土)		新潟中央RC20周年	ANAクラウンプラザホテル新潟		
21～26 (日～金)		規定審議会	アメリカイリノイ州シカゴ		
26 (金)		台湾インターアクト東京学館受け入れ式典・パーティー ガバナー連絡会	東京学館高等学校 長岡グランドホテル		
5月	11 (土)	白根RC50周年	サルナート(白根)		
	17～18 (金～土)	2013ロータリー世界平和フォーラム広島	ANAクラウンプラザホテル広島		
6月	18 (土)	米山奨学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟		
	ロータリー親睦活動月間				
	2 (日)	新潟万代RC20周年	ホテルオークラ新潟		
23～26 (日～水)	RI国際大会 地区諮問委員会(鈴木年度) 鈴木年度感謝の集い	ポルトガル・リスボン 長岡グランドホテル 長岡グランドホテル			

2012-13年度 鈴木ガバナー公式訪問日程表(案)

2011.12.10現在

☒ 予定あり

※ クラブ名のあとの数字は分区

2012年

	月	火	水	木	金	土	日
7月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16 海の日	17 新潟 2	18	19 十日町 6	20 高田 7	21	22
	23 三条南 4	24	25	26 新潟西 2	27	28	29
	30	31					
8月			1 新潟南 2	2	3 新潟東 2	4	5
	6 村上岩船 1	7 越後魚沼 6	8	9 燕 4	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20 新発田 1	21	22 佐渡南 2	23 佐渡 2	24	25	26
	27	28 新津中央 3	29 柏崎 5	30 加茂 4	31		
						1	2
9月	3 津南 6	4 三条北 4	5 三条 4	6 春日山 7	7	8	9
	10 新潟北 2	11	12	13	14	15	16
	17 敬老の日	18	19	20 五泉、阿賀野川 3	21	22 秋分の日	23
	24	25 分水 4	26 新井 7	27 小千谷 6	28 糸魚川中央 7	29	30
10月	1 新潟万代 2	2 村松 3	3 十日町北 6	4 糸魚川 7	5	6	7
	8 体育の日	9 豊栄・水原 1	10 巻 4	11	12	13	14
	15 高田東 7	16 新潟中央 2	17 新津 3	18 妙高高原 7	19 吉田 4	20	21
	22 柏崎東 5	23 田上あじさい 4	24 雪国魚沼 6	25 白根 3	26	27	28
	29	30 柏崎中央 5	31 頸北 7				
11月				1 三条東 4	2	3 文化の日	4
	5	6 直江津 7	7 新発田中央 1	8 新発田城南 1	9 中条胎内 1	10	11
	12	13	14 中条 1	15 村上 1	16	17	18
	19	20	21	22 見附 4	23 勤労感謝の日	24	25
	26	27	28	29	30		
12月						1	2
	3	4 栃尾 5	5 長岡東 5	6 長岡西 5	7	8	9
	10	11 長岡 5	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23 天皇誕生日
	24 振替休日	25	26	27	28	29	30
	31						



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2560

国際ロータリー第2560地区 鈴木ガバナー事務所

〒940-0066 長岡市東坂之上町1丁目2-1 長岡グランドホテル5階（百合の間）

TEL / 0258-89-7041 FAX / 0258-89-7043 E-mail : s.suzuki@rid2560niigata.jp
